

# やぶやぶにゆうす

認定保険代理士のいる店  
**春号**  
保険のコンサルタント  
0120-082-313

富士火災海上保険(株)  
三井住友海上火災保険(株)  
東京海上火災保険(保)  
あいおい損害保険(株)  
メットライフ火災  
オリックス生命保険(株)  
損保ジャパン  
AUI保険  
東京海上日動あんしん生命保険(株)

編集・発行:特級代理店(株)大蔵保険コンサルタント(有)やぶやぶにゆうす 〒167-0032 東京都杉並区天沼3丁目2-6 トヨタビル2F TEL.03-3392-6765 FAX.03-3392-6793

## 保険業界の大震災から 一年間の活動を 報告いたします。

NEW WORLD  
NEWSOLUTION  
NEW RISK

あの大震災から1年という月日が経ちました。復旧・復興への歩みは残念ながら遅れたままのようです。特に福島の方々は大きな状況が続きそうですが、まげないで下さい。

私の小学校からの友人は釜石を離れる決心をして別な地で再起を図るという連絡がありました。一方ではゆくりあせらず進めるからと仮設住宅から力強く宣言してくれた友人もありました。被災地の仲間から届く1年後の連絡にそれぞれ立場を思い知らされていきますが、皆様には引き続きのご支援をお願いする次第です。

### いらいごう時に 相談できる専門家が 必要!

この間に保険の機能や代理店の役割がクローズアップされてきました。支払でトラブルのあったケースでは、一般的には保険の付保状況よりも相談できる保険の専門家が身近にいなかった例が多くみられました。弊社も再査定の依頼を受け現地立会いも同行して、査定基準が変わった例もありました。最近では生命保険の支払いで保険金請求書の書き方が解らないとの相談があり、チェックしたところ「特約」の請求を忘れていたことが解った例もありました。改めて保険は加入する際の比較・分析よりいざという時に相談できる専門家が重要と考えます。

### 損害保険では

さて、損害保険では「被災者優先を第一に、全保険会社の協調と迅速な支払いの競争」を掲げ、保険会社を横断しての契約照会制度を創り、さらに津波・液状化の支払い認定の改定、一部損害の自己申告等の協調を行い家計地震では %以上の約1兆2千億円以上の支払いが終わりまりました。特にゴールデンウィーク後の5月中旬に殆どの処理が終わりまりました。業界のアンケート(裏面記載)では、地震保険金を事業や生活の再建の一部に使った。義援金より早く保険金をもらえて助かったという回答が多くありました。中には家族の旅行や遊興費に使用したというのもあり、まさに「地震保険金は使い方自由のお見舞い費用」という側面が表れたようです。しかし20%の方から不満の声も出ています。事実です。さらに震度5クラスの揺れで崩壊や破損した物と賠償責任において、施工や施設管理に問題があるのでは地震保険の免責条項には当たらないという判決も出てきました。これからいろいろな個別案件での訴訟や判決には注目していく必要があると思います。

### 生命保険では

一方生命保険では今回は地震免責条項等を不適用として

### 行方不明の方の 死亡認定は?

全ての死亡保険金額を減額せず支払う体制になりました。こちらも全社での調査体制を作り、照会センターで問合せ対応をしてきましたが、未だ3%の契約が不明です。特に指定受取人以外の方からの問合せで困っている場合が多いようです。(父が死亡したが・受取人は長男ではなく長女等)

行方不明者の死亡認定でも簡素化を図り約1,670億円の支払いになる予定です。しかし保険契約の6万件が保険料を払込むことができない状況になっています。速やかに保険の解約や無利息での契約者貸付制度の活用等、保険での資金確保等の生きた活用のアドバイスが必要になってきているのだと思います。最近よく金石の奇跡といわれます。「津波でんごん(と)にかく逃げろ」の言葉どおり教育や防災訓練の徹底から児童等がほとんど犠牲になっていないことから言われていいます。しかし、数年前に3,000億円かけて完成させた波口防波堤(4メートルの津波は防げる)の影響で地震保険の普及率が落ちていたと地元保険代理店は言っていました。リスクマネジメントは大切ですが、それを過信してはいけなさと反省もしています。



## 挑戦する心



松尾雄治さん

あの震災から1年。もう前を向いて挑戦していきましょう! そんな時期に来ていると思います。スポーツではケガや故障がつきものですが、それを恐れては何もできません。例え右腕を骨折しても、療養期間に左腕や足腰を鍛えることは可能です。それで復活した時には以前に増して鍛え上げられた体になっていくのです。そもそも競技や試合では突然相手が転んだりする信じられない奇跡が起こる場合もあります。やる前に、相手が強いからとあきらめては何も進みません。頭でっかちにならずに、自分で今できることに専念して前を向いていくことが震災からの復興にも大切だと思います。そんな思いからV7の仲間達と「スクラム釜石」というシーウエイブスという今の釜石のラグビークラブを応援する組織を手弁当で立ち上げました。お陰様で今年はどうにか解散せずに頑張ってくれましたが、今一度日本一を目指して、その先にあるワールドカップに向けて勇気を与えて欲しいと思います。皆で応援していきましょう。釜石7連覇のスーパースターの松尾雄治さんが弊社を訪れて社長と震災、教育談義に花を咲かせました。弊社ホームページにこの模様は載せていますのでラグビーファンは必見、故郷釜石ファンもぜひご覧ください。編集長世代はもちろん松尾雄治さん、存じ上げておりますが、弊社の20代、30代の社員にはテレビで見たかも、、、っていうおぼろげな認知度の人もいました。そこでご紹介させていただきます。

### 地震保険の改善とその原資 となる地震保険の普及を!

3月10日の保険学会で大損害と小損害を分けて保険での救済制度を創るという画期的な提案がありました。でも大・小の線引きをどう分けるの?被害者もどんなに小さな出来事でも大きな痛手に感じていると思います。今回出来るだけ現地に入り多くの皆さんとお話させて頂きました。机上論だけでは救えない・現場が自由には救えないと資金を渡すこと、そしてお金を回すことの必要性を痛感しています。

さらに今後4年間の確率70%の首都圏地震や東海・東南海・南海等の連動型巨大地震・津波の

災害対策として、唯一の自助である現在の地震保険の改善と共にその原資となる地震保険の普及に邁進していきたくて考えています。今年度も同じ年でも故郷も同じ釜石という関係でラグビーのスーパースターである「松尾雄治」君と共に震災復興活動を行っていく予定です。さらに弊社のイメージキャラクターとしていろいろな場でも登場していくと思います。



松尾雄治氏と大蔵社長

### 松尾 雄治さん紹介

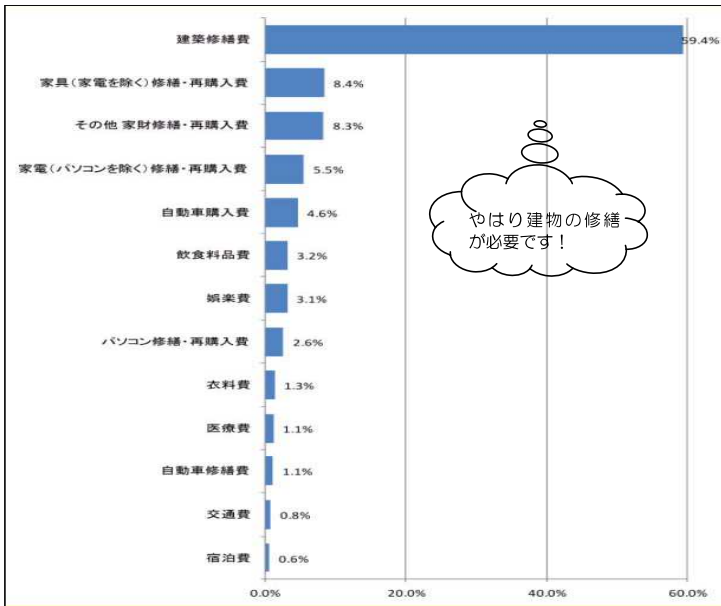
昭和29年東京生まれ。小学校からラグビーに親しむ、ラグビーの名門黒高校から明治大学に進み、3年のときに日本代表選手となる。4年のときに全国大学選手権に、日本選手権に優勝、卒業と同時に新日鉄釜石に入社、昭和54年以降の日本選手権7連勝に選手、主将として活躍。57年からは監督兼任として優れた指導力を発揮する。日本代表チームの不動のスタンドオフ、ジャパンの司令塔として国際評価も高い。成城学園大学のラグビーの監督として8年間指導にあたる。現在テレビ出演、講演など活躍中。

二人の間には懐かしの新日鉄赤のジャージが、シンボルマークの白い浜ゆりも年月を重ねてなるとなく薄くなっています。この震災で再びスクラムを組む二人です。赤のジャージは大蔵社長の秘蔵の品。(試合で実際に使用した物です。)

# いざいざにゆうすがありまして

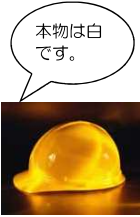
やぶやぶにゆうすの感想、大数保険の感想をお寄せください。

office@yabuyabu.com



やはり建物の修繕が必要です！

東日本大震災で地震保険金を受領された個人契約者約八百人からのアンケート調査  
平成23年 11月外部調査機関調べ



**保険金支払いの経済的影響**

今回の大震災で支払われた地震保険金の使途の統計です。

やはり建築修繕費が59.4%と大半を占めています。

2番目は家具の修繕・再購入、3番目は家財修繕・再購入、家電、自動車と続きます。生活基盤を早く整えたいという被災地の皆様の一刻も早く普通の生活に戻りたいという姿勢が現れているデータだと思います。

今回は加入していて良かった！というお客様のお声をいただき、私たち代理店もご加入いただいていた良かったです！と思っております。

3月に入ってから地震は頻繁におこっています。房総沖に活断層が見つかったというニュースが飛び込んだことより、首都直下型地震がこれと報じられています。

弊社でも遅まきながら社長から社員まで非常袋とヘルメットを用意いたしました。人間は自然の驚異には逆らえません。それでも出来ることから対策を練ることは必要です。

その一つに地震保険というものがありません。ご自分の財産はご自身で守りましょう！

火災保険だけでは地震の損害には対応できません。地震保険をつけることをお勧めいたします。

**被災地岩手大槌町から友人一粒のいちご**

被災地岩手の大槌町から古く友人が弊社を訪ねてきてくれた。保険という仕事柄今回の地震を含めて新聞、テレビを含めてなんともなく被災のことはわかってきたつもりでしたが、体験者の話は違いました。三日間飲食せず合わずで避難所に身を寄せ合っていた、そこに届いた救援物資が「いちご」だったそうです。大人も子供も650人が一列になつていちごを一粒も貰うほうも三日ぶりの食べ物です。きつと一生忘れない味になったでしょうね。彼の一族は二十四人が津波で犠牲になったのだそうです。高齢のお父様を亡くしました。そんな切ない話の中で思わずなごり頬が緩んだのはやはりペットの話でした。自宅に猫を三匹飼っていたのですが、あの瞬間いなくなりました。その瞬間に津波が押し寄せたのが二階の押入れからニヤと出てきたそうです。(さぞかし恐かったんだろうね)そして現在は一階をリフォームしてやつと三匹の猫とゆったり暮らしている、近所が一番最初に家での生活が始まったならなんとなくどこかからともなく猫が集まってきて、今では七匹に、そしてその中のメス猫に赤ちゃん誕生！可愛くてね毎日顔を見るのが楽しみです。良かったです。良かったです。安らぎをくれたのですね。(ペット保険担当の編集長もホットいたしました)



タイガー君



小香ちゃん

突然病気になる小春ちゃんやつとお散歩できるようになりました。頑張つてね！

## ガン保険、支払い方に違いあり！

先日某保険会社の勉強会に出席してきました。(日々勉強しているのです。医療も保険も日進月歩です。)その中で体験談として私の知り合いの代理店の方から!!!という話を聞きました。要はプロであるその方は当然ガン保険にきちんと加入していられました。それも3社に！その方は日ごろ元気いっぱいの方でした友人4人と食事をした際に、ちょうど50歳の誕生日をそろって迎えるのだから記念に区役所のガン検診を受けてみようという事になったのだそうです。結果4人揃って？疑いあり！現在ガンは2人に一人と言われているが、このグループは100%のガン診断でした。

そこで病院で検査入院を受け、入院後手術(最近はガンかもしれないという時には手術をし病理検査にまわすのだそうです。それがだいたい一週間ぐらいかかります。)診断確定を受け、退院し、現在はお元気になられました。その後保険金請求をされたのですが3社にご加入のガン保険に支払い方でなんと差があったのでした！

M社T社は検査入院から入院給付金が出ました。可愛いCMでおなじみのA社は手術からしか入院給付金が出ませんでした。これは各社に約款という最近では約款でパソコンで見られる方法(会社によって違います)もありますが、結構厚い冊子です。これには保険金の支払い方や保険期間の変更とかご加入している保険の内容がしっかりわかるご契約のしおりです。

この約款の違いがあるのです。ガンの診断確定は病理組織学的所見に(生検・部検)より医師の資格を持つ者によってなされることを要します。ただし、病理組織学的所見に(生検・部検)が得られない場合には、他の所見による診断確定も認めます。

この青字の部分で違いが出てくるのです。ただし古いガン保険ですとこの太字部分がなく支払いに違いが出てくる可能性もあります。5年に一度は保険の見直しをということ言われますが、こういう約款の改正もあり、ほこりを被っている証券は一度プロに見てもらおうと安心ですね。(それも大事だけれど、ここ3年間一切病気が見つかるのが恐いからと検診を受けてない編集長も検診に行こうかなと思っているしです。反省)

**やぶやぶセミナー開催のお知らせ**  
5月12日(土)1時半より 弊社会議室にて

**介助犬が来てくれます！**

介助犬の仕事を勉強しましょう。  
お子さん連れもOKです。  
申し込みは大数保険コンサルタント  
0120-082-313まで

**編集後記**

あの震災から一年、私たち一人一人に多くを思い出しました。あの教訓を生かして、私たちは前を向いて歩いていきたいと思います。そして、私たちが震災にも立ち向かっているように。

今年度初のやぶやぶにゆうす編集時に被災地からの友人が訪ねてくれたのも何かの縁だったでしょう。大数保険スタッフ一同頑張つて皆様とともに今年度もあらゆる困難を乗り越えていきたいと思います。

